PRESS RELEASE

独立行政法人国際協力機構
関西センター
2026 年 9 月 9 日

未来を担う 11 か国の若手リーダーが関西で学ぶ

万博レガシーを世界へつなぐ。留学生が描く次世代の開発モデル。

独立行政法人国際協力機構（JICA）関西センターは、関西圏の大学で学ぶ JICA 留学生 15 名を対象に、地域理解プログラム「万博レガシーを通じて学ぶ関西経済」を実施します。

本プログラムは日本有数の中小企業振興の拠点であり、現在も多くの中小企業が集積して新たな技術や製品を生み出している大阪で実施されます。参加者は、大阪・関西万博出展企業 4 社への視察や「Global Startup EXPO 2026」の見学、講義やグループ討議を通じて、関西の中小企業振興を基軸とした発展の取組や企業の海外展開、官民連携によるイノベーション創出について学び、理解を深めます。

さらに、これらの学びを基に自国での社会・経済課題の解決に向けた具体的な構想を策定・発表します。また、本プログラムを通じ、万博レガシーが次世代の国際人材育成につながり、各国の持続可能な発展に貢献することが期待されます。

※ 当日、JICA への取材のほか、JICA 留学生へのインタビューが可能です（通訳あり）

【JICA 留学生とは】

開発途上国から JICA の人材育成プログラムで来日し、日本の大学（修士課程あるいは博士課程）で学ぶ留学生。自国の行政官、研究者、民間企業出身者などバックグランドは様々ですが、将来国の発展を支えるリーダーとなることが期待されている人材です。自身の専門の研究とともに、日本の近代化の歴史を学ぶことで、日本と途上国をつなぐ架け橋となることも期待されています。

ぜひ本プログラムの取材・報道をご検討ください。

PRESS RELEASE

独立行政法人国際協力機構
関西センター
2026 年 9 月 9 日

実施日時	プログラム内容	目的
9 月 14 日（月）	10:00—12:00　万博レガシーと Global Startup EXPO2026 概要紹介（講師：近畿経済産業局） 14:00－15:00 導入講義：中小企業振興を通した日本の開発経験（仮）	地域社会に残された「万博レガシー」に着目し、万博を契機に強化された取組について学びます。また、参加留学生が自国の持続可能な発展に応用できる知見を得ることを目指します。
9 月 28 日（月）	10:00－12:00　㈱木幡計器製作所 14:30－16:30　クモノスコーポレーション㈱	万博出展企業を含む関西の企業 4 社を訪問します。日本の中小企業がどのように地域経済を支えながら世界市場で競争力を発揮しているのかを理解します。
9 月 30 日（火）	10:00－12:00　スパイスキューブ㈱ 14:30－16:30　藤田金属㈱	
10 月 5 日（月）	14:00－16:30　Global Startup EXPO2026 視察（於：コングレスクエア大阪中之島）	国内外のスタートアップや支援機関の取組を学び、新たな技術やビジネスモデルの最新の潮流を理解します。これにより、留学生が自国の社会課題や産業課題を新たな視点から捉え、解決策を構想する機会を得ます。
10 月 6 日（火）	10:00－12:00　Global Startup EXPO2026 視察（於：グランフロント大阪、グラングリーン大阪） 14:00－18:00　グループディスカッション、成果発表（於：JICA 関西）	本プログラムの最終成果として、参加者は企業訪問やイベント視察を通じて得た学びを整理し、自国の課題解決に向けた提案として発表します。

【ご留意ください】

（1）取材をご希望の場合は前日 15:00 までに以下の問い合わせ先にご連絡ください。

（2）Global Startup EXPO2026 の入場にかかる手続きについてはご自身で取材パスまたは入場チケットをご手配ください。

【本件に関する問い合わせ先】
JICA 関西　開発大学院連携課
TEL　078-261-0388（課直通）